ネオホッケー 沼津で練習合宿

県内外小中学生101人 技術磨く

基礎練習に汗を流す参加者＝沼津市の香陵アリーナ

北欧で盛んな室内ホッケー「フロアボール」を国内向けにアレンジした競技「ネオホッケー」の普及を図る練習合宿「青少年サマースクール・in静岡」（日本フロアボール連盟主催）が31日、沼津市の香陵アリーナで始まった。県内外から集まった小中学生101人が、8月3日までの3泊4日で技術を磨く。合宿は、ネオホッケーの普及や競技者同士の交流、礼儀を学ぶ場を提供しようと、同連盟が毎年全国各地で実施している。初日はスティックとボールを使ってパスやシュートなどの基礎練習を行った。参加者はコートの中を機敏に駆け回り、さわやかな汗を流した。

同連盟ネオホッケー部門指導・普及委員長の本木貴志執行役員は「合宿を通じて、参加者にさらなる競技の魅力を感じてもらいたい。沼津にもネオホッケーの輪が広がれば」と期待した。

当番医（1日）

【沼津】◇内科・外科・小児科＝沼津夜間救急医療センター（午後6時～翌午前7時）＜日の出町（926）8699＞

【長泉】◇内科・外科＝池田病院（午後0～6時）＜本宿（9